

荒川下流河川板橋区避難訓練 を視察して

鷹野 澄

東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター

2008.07.12 災害情報における放送と通信の連携研究会



避難訓練の概要

- **志村三丁目駅**(都営三田線) 09:50集合
- 10:00頃 避難訓練開始
 - 携帯でハザードマップ入手
 - 志村小学校(避難所)まで徒歩
- **避難所の見学**
 - アンケートの記入
 - アンケートの記入状況の見学
- 解散

入手したマップ →



志村小学校(避難所)まで徒歩



携帯を眺めながら歩く！



道の真ん中！



避難所に到着！



徒歩ルート

避難所の見学・アンケート記入

災害時に今後利用したい情報伝達方法

問3-7 あなたは災害情報を見たり聞いたりするのに、今は利用していないが、今後利用してみたいという方法がありますか？あてはまる記号全てに○をつけてください。



参加者の防災意識

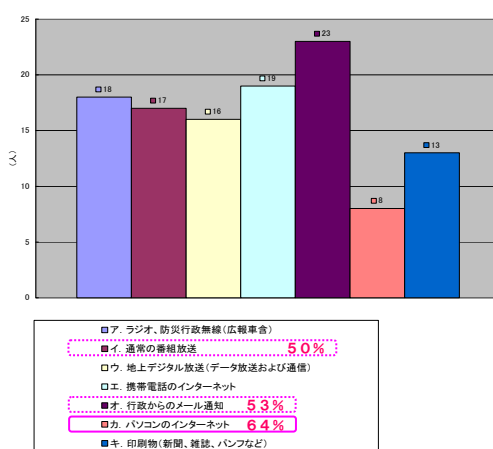
洪水ハザードマップ所有 64%
避難場所を知っている 31%

携帯電話版ハザードマップ

今のままでも使う 33%
操作性が良くなれば使う 55%
計 88%

アンケート(速報)より

問3-6【母数36名(複数回答項目)】



所感

- 避難情報の提供に使える！
- メールでまず避難を呼び掛け！
(自治体に事前登録)
- CBSで該当地域の人に同報通報！



- 携帯でハザードマップを入手
- 現在の「危険地帯」マップも必要！？

